

**診療報酬明細書等の不正請求疑義案件に対する検出システムの構築  
及び運用に係る業務委託プロポーザル事業者選定評価項目等一覧**

No.	評価項目	評価基準	一次	二次
1	委託実績	① 平成27年度から令和6年度までの10年間で、後期高齢者医療、国民健康保健、健康保険など各医療保険制度のいずれかにおいて、診療報酬明細書等の点検業務の受託実績があるか。	10	
2	業務理解	① 業務目的に対する理解度は十分であるか。	10	10
		② 業務内容から期待する効果への理解度は十分であるか。	10	10
3	業務目的を達成するためのシステム機器及び実施方法	① システムを通じた疑義案件の定義、抽出。	10	20
		② システム機器の構成・処理能力。	10	20
		③ 点検員による疑義案件の定義。	10	20
		④ 点検員による目視精査方法。	10	10
		⑤ 実態調査の方法	10	10
		⑥ 問合せ対応業務	10	10
4	企画・提案力	① 広域連合が抱える課題の現状把握と解決方法	10	20
		② 提案内容の具体性かつ実現性	10	10
		③ 企画・提案の工夫、およびその実施の妥当性	10	20
5	業務計画(システム構築・運用)実施体制・連絡体制	① 業務計画(システム構築・運用)	10	10
		② 点検業務に関する実施体制(人員配置、資格・経験など)	10	10
		③ 定期及び緊急時の打合せ事項・連絡体制	10	10
6	帳票類の様式	① 実態調査における封筒デザイン及びアンケート文面の工夫	10	20
7	成果物	① 本業務完了後の委託者側の事後処理において有効な成果物(各種リスト等)に関する具体的な提案等	10	10
8	安全性・信頼性	① セキュリティ対策	10	10
9	提案金額	① 本委託業務における費用	5	5
		② システム運用費用の妥当性	5	5